

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

(別添様式2)

公表日: 2023年1月19日

事業所名: 児童通所支援事業所あおぞら

サービス種類: 児童発達支援・放課後等デイサービス

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	必要なスペースの確保はできている。限られた空間でもあるため、内容によって机を移動させる等、十分なスペースの確保を行ってから活動に取り組むようにしている。	はい33件 どちらともいえない3件 いい0件 わからない2件 (ご意見)・少人数スペースを工夫されていると感じました ・運動と机上活動のスペースが分かれていていいと思います	今後も十分なスペースを確保し、安全面に配慮しながら支援を行ってまいります。
	2 職員の適切な配置	・個別対応の必要な児もいるため、曜日・時間帯等によっては配置基準以上の職員を配置している。	はい34件 どちらともいえない1件 いい0件 わからない3件 (ご意見) ・送迎してもらっている方しか分からず何人の先生がいるのか分かりません。	今後も、利用児童の状況に応じて必要な職員数を配置できるよう努めていきます。 職員紹介に関しては、皆様に職員を把握していただけるよう職員の入職退職等があった際にはその都度お知らせすることも検討していきます。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	バリアフリー化はできている。また必要に応じて衝立などを使用し空間を区切る等の環境作りを行っている。	はい35件 どちらともいえない1件 いい0件 わからない2件 (ご意見)活動の様子を見たことがないので回答できません。	子ども達の状況に合わせてパーソナルスペースの確保や様々な刺激からの遮断の工夫等、よりよい環境作りを行っています。今後はお子様の活動の様子を写した写真配信も行いますので、部屋の環境等もお伝えできると思います。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	来所時には検温・消毒・手洗いをやっている。また活動場所の消毒や、活動後に使用した玩具等の消毒も行なっている。	はい35件 どちらともいえない1件 いい0件 わからない2件	これからも子ども達が安心して過ごすことができる環境作りに努めていきます。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	職員間で共有できるよう、ケース記録に日々の様子を記録している。また、事前カンファレンス時にも支援の経過について話し合い、共通理解できるようにしている。		全職員が管理職等に直接意見や相談をできるよう年に数回面談の機会を設けることや、随時相談できるようチャットツール等を活用することなど適宜業務改善に反映していきます。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	支援向上を図るため、近隣他事業所へ見学に行かせていただき、様々な助言を頂いた。運営については、法人契約の会計士に意見をいただいている。		今後、第三者評価機構などの関係評価も前向きに検討していきたいと思えます。また、適切な運営等については今後も会計士等の意見をいただき改善していきます。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	コロナ渦ということもあり、外部研修の機会は制限されているが、いくつかの法人内研修、オンライン研修に参加している。また、利用児童について内部でのケース会議だけでなく外部の専門職(発達障害者支援センター)による研修会も実施し、支援方法の指導を受けた。		コロナの状況を踏まえて、研修に参加していきます。また職員研修や外部講師を招いての研修についても継続していきたいと思えます。
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	連絡帳や送迎時等に保護者から伺った情報や相談を含めて、職員間で現状を話し合い、保護者と本人のニーズに合わせた目標を立てることができるよう努めている。	はい37件 どちらともいえない0件 いい0件 わからない1件 (ご意見)・子どもの特性をしっかりと見ておられ納得できるサポートをして下さっていると思えます。 ・支援に必要な項目についてはわかりません。 ・計画を示しながらの説明があったかはわかりません。 ・本人に必要な支援項目が挙げられ、支援内容も分かりやすく記載されていると思えます。	保護者様とは連絡帳上だけでなく送迎時等顔を合わせた際にお子様の様子や支援内容を的確に伝え自宅での様子を適宜伺うようにしていますが、時間の限り等もあるため今後はより保護者様と連携をとることができるような方法も考えていきたいと思えます。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	目標内容に応じて、個別の場面での支援や集団の場面での支援を検討し、取り入れている。		現在の支援方法を基に、個別や集団のそれぞれの場面で各児童の目標や課題に沿った働きかけや支援を行ってまいります。
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	学年、年齢相応の項目設定を行いながら、外部の発達検査などの評価も踏まえ、それぞれの児童の状況に合わせた内容を記載している。		今後も各ライフステージを意識し、将来における保護者様の希望等も踏まえた計画を意識していきます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	必要に応じて支援計画の見直し、目標内容や支援方法の確認を行い適切な支援ができるよう努めているものの、全職員に療育支援の理解がまだ十分にできていない現状もある。	はい138件 どちらともいえない0件 いいえ0件 わからない0件	OJTの機会を定期的に設け全職員の知識の向上を図り、サービスの質を担保できるように努めていきます。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	クラスの主指導や活動時間の担当職員など各職員が立案を行っているが、職員間で相談ができる環境であるため必要際には複数人で意見交換をしながら立案している。	はい32件 どちらともいえない4件 いいえ0件 わからない2件 (ご意見)・季節に沿った活動があり嬉しです。 ・活動プログラムの詳細はわかりません。 ・作品を作る際に、1度に長時間作業をしていると感じられたため、取り組む日数を増やし1回の時間を短くすると集中しやすいのかなと感じました。 ・夏休みや祝日には外出したり色々なイベントを考えて下さったりしているので感謝しています。 ・運動面の苦手さがあるので、そのフォローもしていたけるとうれしいです。	職員間で意見交換ができる環境作りを継続していき、クラスの状況や教室環境も踏まえながら立案していきたいと思ひます。、利用している子ども達一人一人が楽しみながらも目標に沿った活動を提供できるよう努めていきます。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	土曜日や祝日・長期休暇(曜日により異なる)の際には午前中からのプログラムで取り組んでいる。長期休暇の際には特に生活リズムが崩れ不安定になる児童が多いため、関わり方や活動設定を変えることを意識している。		今後も個々の児童の様子に配慮し、休日や長期休暇には普段と違った経験を行う機会も設けながら、利用時間に応じた活動内容や支援を行っていきます。外出やクッキング等のイベントを行う際には、参加する児童が安全に活動を行うことができるよう職員体制等リスク管理を念頭に置いた計画を立てるよう努めていきます。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	参考本やネットで情報収集を行い、各クラスの子どもの様子を考慮した上で、季節や行事に合った起案をすることに努めている。		今後も、様々な情報を参考に、各クラスや子ども達に合った活動プログラムを考えています。楽しめる雰囲気の中に学びもあるという療育支援の基本も大切にしていきます。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	教室毎の日報を作成し、担当児童や支援方法を記載した上で事前カンファレンスを実施し、全職員が共通理解して支援を行えるようにしている。		引き続き事前カンファレンスを継続しつつ、勤務時間が異なり事前カンファレンスに参加できないパートタイムの職員に対して、要点を絞って支援内容等の確認を行う工夫も考えていきます。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	勤務時間が様々であるため全職員での振り返りはできていないが、各自気づいた点や情報は伝えあい、次回に改善できるよう努めている。		今後も今まで通りの記録や情報の共有方法を保持しながらも、引きつぎ事項に時間差が生じず漏れがないように、押印欄を設け、職員全員が共通認識できるよう努めていきます。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	各担当児童についてPDCAサイクルの考え方を参考に、課題となる様子やその時の支援について具体的に記入するよう努めている。支援の改善については、事前カンファレンスで話し合っている。		これからも定期的な会議や事前カンファレンス等の中で個々の子どもに対する具体的な目標や観察点、支援方法などを話し合い、支援の状況を検討していきます。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的なモニタリングで計画の見直しを行い、継続することと終了することなど話し合っている。		引き続き定期的に行います。支援計画の質を高めるために、モニタリング、見直しの時期の保護者の都合を伺いつつも、一律ではなく、半年内で幅を持たせていき、月々の支援計画の見直しを丁寧に行えるようにします。
	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	各児童の担当している職員が支援状況を伝達し、要望があった会議、事案については参加している。また、必要に応じて複数の職員が参加し、適切な情報を伝えることができるようにしている。		担当者会議は時間等に配慮をいただき、サービス提供時間外に合わせたいただいています。今後も会議等によって参加職員を検討し、適切に支援の状況をお伝えできるようにいたします。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当なし		今後、事例が発生した時に適時実施して行きます。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当なし		今後、事例が発生した時に適時実施して行きます。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	教育委員会のコーディネーターの先生と情報交換の機会を設けたり、計画相談の相談員に状況を伺い、学校や幼稚園との間に仲介をしてもらい、情報を共有した。		計画相談支援事業所へも要望しながら、これからも各教育機関との連携を大切にしていきたいと思います。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	今年度については該当者はいません。		今後、事例が発生した時には適時実施していきます。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	発達検査を行った心理士の先生から、検査結果の内容報告や具体的な支援方法等アドバイスをいただいた。また、支援方法についてコンサルテーションを依頼し、指導を受けるなど連携を行っている。		これからも引き続き、クローバーの先生と連携を図り、検査結果のアドバイスや支援についての指導を仰ぎたいと思います。また、お子様の様子や保護者のご要望も聞きながら必要に応じてクローバーへの紹介を行い連携を図って行きたいと思います。
	7	児童等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	今年度はコロナもあり、学級閉鎖もあった学校の状況を踏まえると、依頼したり要望はなかった。	はい9件 どちらともいえない3件 いいえ6件 わからない20件	今後は地域でのコロナの状況を踏まえながら、検討していきます。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	福祉フェアへの作品出展は行ったが、コロナ渦ということもあり、地域の方との交流等の依頼や要望はなかった。	はい9件 どちらともいえない3件 いいえ6件 わからない20件	今後は地域でのコロナの状況を踏まえながら、検討していきます。
保護者への説明責任・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	新規契約時に契約書及び重要事項説明書で説明を行った上で、署名捺印を頂いた書類を事業所と保護者双方がそれぞれ保管している。また、適宜相談があれば説明を行っている。	はい37件 どちらともいえない1件 いいえ0件 わからない0件	利用者負担の仕組みなどについては初めに相談支援事業所が説明してくれているので、不明瞭な部分や分からない所は市窓口に関きながら、把握し丁寧に対応をしていきます。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	支援計画書を提示しながら内容説明を具体的にしている。保護者からも不明な点がないか確認をし、質問等にも応えた上で同意を得ている。	はい36件 どちらともいえない1件 いいえ1件 わからない0件	これからも説明する際には保護者様にご理解いただけるよう、具体的に説明を行っていきます。不明点や質問等を伺った際にも、適切に返答できるよう努めてまいります。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	連絡帳や送迎時に保護者にお子様の様子を尋ねながら話を行っている。また、必要に応じて個別に相談の場所を設け話を伺っている。	はい21件 どちらともいえない3件 いいえ3件 わからない11件	お子様の様子に合った関わり方や留意点、どのような視点であれば伝わりやすいかなどを実際の支援の様子から考え、ご家庭での関わり方を適宜お伝えしていきます。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や日々の連絡帳、個別相談の場などでお子様の様子について共通理解できるよう努めているが、まだ十分にできている状況ではないため、今後は徹底できるような方法を検討していく必要があると考えている。	はい21件 どちらともいえない3件 いいえ3件 わからない11件	日々の活動報告や個別相談の機会を通じ、保護者様とお子様の様子について共通理解を図っていくと共に、今後はより保護者様にご家庭での様子等を伺えるような機会を設けることができるよう思案していきたいと思います。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	日頃から何か悩み等があれば連絡帳や電話等で連絡を下さるよう伝えている。保護者から相談があれば個別面談の実施や電話対応等迅速に対応できるようにしている。	はい29件 どちらともいえない5件 いいえ2件 わからない2件 (ご意見)いつも丁寧に話を下さり、安心できるアドバイスを嬉しく感じます。 ・いつも丁寧に説明して下さい、相談にも乗ってくださっています。	これからも保護者様の相談内容とお子様の発達段階や様子等を踏まえ、ご家庭での関わり方を一緒に考えていきたいと思っています。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	今年度はコロナ渦ということもあり実施できていない。	はい8件 どちらともいえない6件 いいえ11件 わからない13件 (ご意見)コロナのため中止していると思います。	コロナの状況を踏まえながら、今後テーマを決めて、オンラインでの開催方法なども模索していければと思います。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情相談窓口の情報を重要事項説明書内に記載している。また直接伺った案件には、迅速かつ明確に対応している。	はい124件 どちらともいえない1件 いいえ0件 わからない13件	今後も同様の体制を整備しながらも、言いにくい部分や不備に気づいた場合に、言いやすい関係を保つように努めます。また無記名で意見を述べられるような環境の思案や支援事業所への相談等を積極的にご案内します。
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	適切に伝達することができるよう、口頭説明だけでなく案内文や手紙等の配布を行っている。また、必要に応じて再度個別にお伝えすることもある。	はい136件 どちらともいえない1件 いいえ0件 わからない1件 (ご意見)・丁寧に活動内容や本人の言動を報告して下さっています。	今後も必要に応じてお子様や保護者様に合わせた意思疎通や伝達方法を思案していきます。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	活動概要や行事予定等は連絡帳を活用し伝達を行っているが、定期的な会報等の発行は行っていない。今後は連絡アプリ活用に伴い活動内の写真も掲載し、より具体的に発信していく予定である。	はい119件 どちらともいえない2件 いいえ5件 わからない12件 (ご意見)・活動の様子を写真でもいいので見たいです。月1回でも活動内容が分かるかと安心します。 ・夏休みは早めに予定を教えてください助かりました。 ・参観の機会があればいいと思います。	情報公開等は毎年法人のホームページに公表していきます。参観に関しては今後機会があれば活動中のお子様の様子を見ていただくことも検討していきたいと思いますが、連絡アプリ:コドモンの導入により活動中の様子の写真配信も開始しましたので、今まで以上に具体的にお子様の様子をお伝えできると考えています。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取扱いについては、十分配慮しており、写真などの掲載を行う際にはその都度保護者へ確認を行っている。相談支援事業所や他事業所を併用しており事前に書面で具体的に同意を頂いている場合は、場合によって日常の様子等を共有させていただいている。事業所内のファイル棚には鍵をかけ、データにはPCパスワードを設定している。	はい137件 どちらともいえない0件 いいえ0件 わからない1件	これからも個人情報保護については、その関係法規や理念観に適宜気をつけておき、馴れることなく、その漏洩リスクを常に念頭において業務を行います。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	各種マニュアルを策定しており、全職員がいつでも確認できるようファイリングしている。保護者への周知に関しては警報発令時の対応は連絡帳に貼付しているが、必要に応じて改善を行っていく。	はい30件 どちらともいえない2件 いいえ0件 わからない6件	これからは保護者様がいつでも閲覧できるよう、玄関ロビーにファイル等を設置いたします。また内容は適宜見直し、常に運用できるものにしていきます。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的避難、救出その他必要な訓練の実施	今年度は特定のクラスであるが、地震を想定した訓練を実施し、避難の際の行動確認や避難場所の確認を行った。また姫路市防災センターに行き体験を通して災害を学ぶ機会を設けた。	はい23件 どちらともいえない0件 いいえ0件 わからない15件 (ご意見)・避難訓練が行われているのか分かりません。	今後は各クラス避難訓練等を実施できるよう。検討いたします。内容は消防署等の指導を受けながら計画的に実施し留意事項、注意点なども踏まえて各保護者様に確実に伝えられるようにしていきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	日頃からOJTでの共通認識を持って取り組んでいる。外部研修については今年度は参加できていなかったが、所内研修では事例検討会を実施し、日頃の支援について振り返りや適切な支援方法の話し合いを行った。		これからも各職員の意識や職業ストレスを把握していくための聞き取り、困りごとなどを個別に尋ねていきます。また、被虐待児と思われた場合は、事業所内で速やかに話し合い、上長に相談。また期間相談支援センターを始め対応機関に連絡をします。(間違っていたとしても事業所判断で通報を行います。)
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	クールダウンのためやむ負えず対応する場合もあるが、その際には計画書に記載した上で、その都度保護者に状況説明をし、対応策等は情報共有している。		状況により集団から離れてクールダウン等を行う可能性がある際には、対応方法を保護様に丁寧に説明し、報告いたします。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	現在はアレルギーのある児童は在籍していない。		今後、事例が発生した時に適時実施していきます。場合により、法人内の嘱託医師や管理栄養士にも相談をしていきます。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハット事例があった場合は、状況等を具体的に記載するようになっている。その内容を全職員が閲覧し、今後の対応策について共通理解できるよう努めている。		これからも同様に実施していきます。また、報告書には考えられる対策も記載しているため、同じような事例が起きないように全職員が共通理解し支援に活かしていきます。